自立活動だより

みみちゃん

No: 63

date: 2015, 9,9

発行:松山雪学校 白立・濃模課

平成27年夏・サマースクール

松山聾学校の恒例のイベントであるサマースクールが、今年も 7 月 31 日に行われました。本校の子供たちと、地域の幼稚園や小学校、中学校で学ぶ子供たちが、一緒に活動を楽しみ、有意義な時間を過ごすことができました。

勉強になった体験講座 … 中学部・高等部

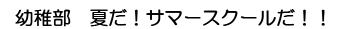
中学部と高等部は例年通り合同で、河原学園の専門学校グループによる体験講座を受講し、他校生との交流を深めました。

開会式では、生徒一人ひとりが自己紹介しました。その中で手話や口話の組合せ方や支援者による情報保障の仕方などがそれぞれ異なっており、聴覚障害とひとくくりにはできない多様な障害実態に合わせたコミュニケーション方法があることに改めて気付かされました。











今年度も、楽しみにしていたサマースクールを行いました。暑い中、沢山の子供さんや保護者の方に参加していただきました。

最初は、水着に着替えて「たなばたプール開き」の体操をしました。「水遊び」では、水鉄砲やおもちゃ、ジョウロなどを使って遊んだり、水が流れているすべり台をすべったりしながら楽しく遊びま











「スイカ割り」では、みんなの顔よりも大きなスイカを、目隠しをして力強く割ることができていました。 みんなで食べたスイカは、とても甘くておいしかった















「かき氷」では、自分のすきなシロップを選び、テラスで仲良く食べましたね。 テラスはとっても気持ちよかったですね。

楽しいことが盛りだくさんのサマースクールでしたね。秋には、「幼児体験学習」や「文化祭」、冬には「ウインタースクール」があります。楽しみですね。 ぜひ、みんなで集まって楽しく活動しましょうね。

なお、サマースクールの参加者は、幼稚部在籍者 11 名、外部参加者(在籍児兄弟)3 名でした。最後まで付き添いをしてくださった保護者の皆様にも本当にお世話になりました。ありがとうございました。

今年のサマースクールには、本校から 7名、他校から 13名と、多くの子供たちであると、初めは緊張してくれました。初めは緊張したの子供では、オリスを発表し合い、少さではどを発表し合いないとができました。のなったとができました。



2015, 9,9

集団遊びでは、「どきどき!さいころレース」と「ドッジビー」をしました。 どちらのゲームも保護者の方や先生、友達と協力しながら遊びました。厳しい 暑さも忘れて、思いっきり体を動かし、子供たちの笑顔がいっぱいでした。

グループ活動では、「フラフープ送り」、「割り箸ダーツ」、「新聞紙つなぎ」などをグループの友達と協力しながら楽しみました。「がんばれ!」と友達を一生懸命応援している声も聞こえました。

感想発表では、たくさんの子が、「楽しかった」と発表してくれました。また来年のサマースクールも楽しく活動しましょう。





今年のサマースクールは、幼稚部、小学部、中学部、高等部合わせて、 本校から 28 名、地域の園や学校等から 17 名、計 45 名が参加しました。 本校のサマースクールは、平成 20 年の開始時は小学部単独で行っていま

したが、平成 22 年には幼稚部から高等部まで全ての部で実施するようになり、現在に至っています。今後も、年に一度の子供同士の貴重な交流の場として続けていきたいと思います。

《ちょっとお知らせ》 今年もやります! 文化祭・福祉機器展示

平成 27 年度の文化祭は、10 月 18 日(日)に本校を会場として行われます。 今年度もトーシン松山店さんの御協力により、福祉機器展示を行います。場 所は本館 3 階の中学習室 2 です。今年度は、発音発語室前廊下に保管してい る昭和の聴能機器も御覧いただくことができます。是非お越し下さい。

平成 27 年度 松山聾学校公開講座の報告

2015,9,9

本校では、毎年、聴覚障害のある子供にかかわる方々を対象として、本校教員が講師を努める形で、公開講座を行っています。今年も、8月21日(金)に本校を会場として行いました。例年、ホームページを中心とした御案内をしておりますが、毎年多くの方々に申込をいただいており、今年も東は四国中央市から、南は愛南町から御参加をいただきました。そして、本校教職員と外部参加の方々合わせて90名余りが、8講座から2講座を選択する形で研修に励みました。

参加された方々からは、「勉強になった」「具体的な支援方法がよく分かった」 等の感想をいただくことができました。本校が、サマースクールと同様に長年に わたって続けている事業ですが、今後もこうした声を励みに、地域の聴覚障害の ある子供にかかわる方々へのサポートを充実させていきたいと考えております。

【お知らせ】本校制作「発音」テキストのデータ配布について

本校の発音発語指導で長年、指導的な役割を果たしてこられた菊池勝先生がお亡くなりになり、丁度 20 年になります。そういう経緯もあり、今年の公開講座では、「口話法時代の発音発語指導~記録映像から~」という講座を開講しました。菊池先生は、御退職の時に、発音指導に関する教員用研修ビデオを作成されました。全 25 巻のビデオは、1 巻に 2 時間収録されており、それぞれの発音要領について「理論・指導・質疑」の 3 部構成により、ビデオを視聴することで自分で研修できるようになっています。今回は、そのビデオの一部を参加された方々と一緒に視聴しました。20 年前の貴重な映像からは、学ぶことがたくさんありました。

本校では、この研修ビデオに対応する形で、菊池先生が作成された「発音」のテキストをPDFファイルにしています。公開講座に参加された方々から問い合わせをいくつかいただいたこともあり、希望の方にはデータをお送りすることにいたしました。データは、約10メガバイトあり、eメールによる添付になります。

また、この他にも、菊池先生が制作された「読話」に関するテキスト、「生活用語」に関する教材プリントもPDFファイルにしています。これらについても希望される方は、本校自立・連携課(担当:佐伯)まで、FAXかeメールでお問い合わせください。

F A X 089-979-2214

e メール saiki-akihi?at?esnet.ed.jp (送信の際は?at?を@に置き換えてください)

編集後記

「みみちゃん」第 63 号をお届けいたします。毎年恒例の本校の行事に御参加いただき ありがとうございました。 2 学期も様々な企画を考えています。よろしくお願いいたします。